

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

平成29年第4回定例会 No.1

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(1)	宮嶋 謙 【一問一答】	1. 職員の仕事満足度向上による不祥事防止と市民に喜ばれる市役所の実現について	①ここ数年にわたる職員による不祥事の発生状況について	担当部長
			②不祥事防止対策の現状について	
			③規範意識の醸成と仕事満足度向上のための環境整備について	
		2. 小中一貫教育と義務教育学校の設置によるまちづくりについて	①千代田中学校区の小学校統合の進捗状況と今後のスケジュールについて	
			②全市的な小中一貫教育の実施に向けた進捗状況と今後のスケジュールについて	
			③千代田中学校区における、義務教育学校の設置を契機とした地域の活性化について	
		3. 高齢者などの交通弱者、移動困難者に対する交通手段の確保について	①市内における高齢者の交通事故の発生状況と、運転免許証の返納状況について	
			②保健福祉の側面からの、高齢者や移動困難者の外出支援策の現状について	
			③高齢者のひきこもり防止策としてのスクールバス活動、送迎ボランティア推進、無料連絡バス設置などについて	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

平成29年第4回定例会 No.2

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(2)	矢口 龍人 【一問一答】	1. 坪井市長の市民に対する公約と就任以降約3年間の実績について	①活力みなぎる『暮らし応援』 ②活力みなぎる『子育て応援』 ③活力みなぎる『健康応援』 ④活力みなぎる『安心安全応援』 ⑤活力みなぎる『成長応援』の5項目にわたり、それぞれ3項目の延べ15項目について、市民に対する公約を掲げ、見事市長に当選されました。この公約とこれまでの約3年間の実績について、答弁願います。	市長
		2. これまでの市政運営に対する自己評価及び現在の課題に対する具体策並びに今後に向けた坪井市長の市政方針について	①市民に対する公約とこれまでの3年間の実績とを対比した感想 ②15項目の公約に対し、これまで実行できなかった事業に対する主な原因について ③現在の課題に対する今後の具体的な対策について ④今後に向けた坪井市長の市政方針について	

一般質問通告事項一覧

平成29年第4回定例会 No.3

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(3)	佐藤 文雄 【一括方式】	1. 新たなおみ処理施設建設について	①ごみを資源としてとらえ、住民参加で、まちづくりに有効に生かしていくシステムをどうつくるのか。今後のごみ減量化・資源化について問う。	市長及び 担当部長
			②現有施設の延命化と新広域ごみ処理施設建設に関わる費用対効果について問う。 ・新広域ごみ処理施設建設費用は全部でいくらかかると想定（設計・計画）しているのか。その財源及び費用負担について改めて問う。	
			③総合評価方式及びDBO方式の問題点について、改めて問う。 ・私が何度となく指摘した業者が落札した。官製談合の疑いが濃いと考えるが、市長の見解を求める。 ・建設費及び運営費に関して、高過ぎるのではないか。	
			④建設の是非を住民投票で問うについて、市長は議会の同意があれば、住民に是非を問わなくても問題ではないという考えか伺う。	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

平成29年第4回定例会 No.4

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(3)	佐藤 文雄 【一括方式】	2. 教育・子育て支援について	①学校給食費の保護者負担を全額助成して無償にし、また、保護者負担への助成をおこなう自治体が広がっていますが、当市での実施する考えがないか、問う。	教育長及び 担当部長
			②就学援助制度の改善について、特に、来年度入学する子どもから入学準備金の支給時期を2月～3月に前倒しできないか、問う。	
			③いじめ認知件数が大幅に増加している。子どもの声をくみ早期な対応が必要と考えるが、当市の取組について問う。	
		3. 国民健康保険税について	①国保の都道府県化にむけた第3回試算概要が公開されたようだが、当市のデータについて問う。	市長及び 担当部長
			②国保税の引き下げについて、子育て支援の観点から少なくとも子育て世帯の子どもへの均等割を軽減することができないか、改めて問う。	
			③短期被保険者証の発行について、1ヶ月をやめ、少なくとも6ヶ月にすることができないか、問う。	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

平成29年第4回定例会 No.5

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(4)	櫻井 繁行 【一括方式】	1. 茨城県より指定をされた恋瀬川洪水浸水想定区域について	①恋瀬川洪水浸水想定区域の内容について伺う。	市長及び 担当部長
			②恋瀬川洪水浸水想定区域の指定を受けての具体的な取り組みを伺う。	
			③近隣住民に対しての情報の共有と水害・防災への意識の向上をどのように行っていくのか伺う。	
		2. 千代田石岡 I C 周辺における土地の有効利用について	①現在の具体的な取り組み・問題点そして、改善策について伺う。	
			②新たな企業立地・周辺整備等が必要であるとするが市の考えを伺う。	
			③千代田石岡 I C の有効活用を視野に入れた今後の展望について伺う。	
		3. 本市における空き家対策について	①平成27年5月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が完全施行され、空き家に対する市の具体的な役割が示されたが、本市の取り組みについて伺う。	
			②平成28年度かすみがうら市空き家等実施調査について調査の概要、結果について伺う。	
			③本市における空き家対策についての今後の展開について伺う。	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

平成29年第4回定例会 No.6

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(5)	設楽 健夫 【一問一答】	1. 止まぬ飲酒運転一悪質化・コンプライアンス違反と市長(特別職)政治倫理条例継続審議忌避の責任を問う。	①かすみがうら市のコンプライアンス違反の根底にある市長等特別職の政治倫理条例忌避行為について かすみがうら市は贈収賄市長逮捕、市長一親等脱税有罪判決が下されまた市長公室においても法令違反行為が続いており総括は不徹底であります。倫理と法令遵守を柱とした市政の転換を求めざるを得ません。庁内に「これぐらいは、弱者や少数者の意向に無碍な対応、情報管理・公開の軽視、セクハラ、パワハラ等の少なくない現状」を抜本的に改めていく必要があります。総括は坪井市長自らが率先し「市長等特別職の政治倫理条例案」を提出し、既に特別委員会で検討されてきた成果・資産を無駄にすることなく、倫理とコンプライアンスの土台の上に信頼される市政をつくり上げていくことが問われている。「善処していく」の答弁はもはや通用しません。市長等特別職の政治倫理条例により市長自らを律することからコンプライアンスは始まっていきます。10回目の市長等特別職の政治倫理条例制定の一般質問になります。	市長
			②今次飲酒運転摘発の法令違反の内容について (22時自宅飲酒後飲酒運転家族迎え、飲酒運転で飲酒店、23時40分飲酒運転帰宅) コンプライアンスの脆弱性は坪井市長行政の傾向的性格であり根源から是正していく必要がある。市職員の懲戒処分の基準等に関する規定(交通法規違反・酒酔い運転及び酒気帯び運転懲戒処分)にある免職相当の断固とした処罰が必要である。(例規集1 p 568)	
			③公金等取り扱い適正化計画の条例化について	
			④紛失個人情報の回収について、個人情報を含む(支出伝票等)機密情報管理規定と個人情報保護条例施行規則徹底について何う。	
			⑤市長公室長前回答弁約束の「著作権違反の坪井透後援会広報紙」に関わる行政情報の管理について	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

平成29年第4回定例会 No.7

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(5)	設楽 健夫 【一問一答】	2. 小中一貫教育基本方針の欠落点と中学校区単位の社会教育及び福祉、防災行政について	①小中一貫教育基本方針における義務教育学校とコミュニティスクール、6小中一貫教育推進の形態（方針書p8）等の校舎利用計画について 全国学力テスト県平均向上、郷土愛教育・義務教育9年間における目指す生徒像を共有する中学校区単位の一貫教育の来年度実施計画について伺う。	市長
			②放課後児童クラブの教育委員会管理へ、保健福祉部の子ども家庭課を教育委員会へ移動し、近隣市で実行されている園一義務教育の一貫教育体制の構築について	
			③前保健福祉部長答弁（包括支援センター設置の県指導）坪井市政で撤収した霞ヶ浦地区中枢の中学校区への設置について	
			④土浦市で実施されているコミュニティセンター方式・あじさい館における社会福祉・社会教育両輪体制の維持改善と神立地区千代田地区における整備について	
			⑤神立駅周辺地域の公共施設整備の緊急性、やまゆり館の指定管理仕様書の見直しと下稻吉中地区社会福祉・社会教育両輪体制について、暫定措置としての「働く女性の家」の公民館及び社会福祉協議会設置の設置管理条例整備について	

一般質問通告事項一覧

平成29年第4回定例会 No.8

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(5)	設楽 健夫 【一問一答】	3. 霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟の要望書と宍倉玉里線及び地権者協議の顛末神立西成井線の整備について	①新知事6区衆議院議員お二方の公約でもある「霞ヶ浦二橋」建設促進期成同盟11月陳情書の前回との比較、その協議経過、幹事市としての現状認識について、前回陳情書(要請書)に美浦栄線バイパス及び龍ヶ崎阿見線バイパス、千葉茨城道路及び百里飛行場連絡道路の整備促進が記されるも、かすみがうら市の接続道路の整備促進が明記されていないが、9月一般質問にて要請し検討するとの答弁があった霞ヶ浦地区内霞ヶ浦二橋路線調査要請追加の陳情書の顛末と同広報紙の概要について伺う。	市長
			②県道宍倉玉里線の三ツ谷風返地区道路改修と地区道路・側溝工事による利便性向上について	
			③西成井バイパスの地権者協議結果と神立西成井線の設計仕様について伺う及び神立西成井線・西成井志戸崎線の国道354号線の変形交差点の整備について伺う。	
			④霞ヶ浦二橋路線調査要望検討委員会設置について伺う。	
		4. 市の行事・祭り編纂及び歩崎観音様縁日と水上安全安産祈願とあゆみ祭り同時開催の歴史について	①昭和53年3月20日発行の出島村史続編 p 399村の行事 p 421村の祭り及び千代田の行事・祭りの検証及び村の行事の霞ヶ浦地区、神立(下稲吉中)地区、千代田地区の整理と保全について伺う。	
			②歩崎観音様縁日と水上安全安産祈願とあゆみ祭り同時開催の歴史経過について伺う。	

一般質問通告事項一覧

平成29年第4回定例会 No.9

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(6)	古橋 智樹 【一問一答】	1. 民間活力(PFI)導入による当市行財政改革の可能性	①合併後4万5千人から在籍外国人含めても人口4万人が割れる状況において、市の一般会計予算も10年間で税収が横ばいも、総額150億円から170億円と推移しているが、行政コストの縮減は同率に比例し、今後も人口減少に見合ったコストと応じられるのか伺う。	市長及び 担当部長
			②合併後、権限移譲された事業件数、廃止した事業等で市職員と臨時、委託業務等の人足変動の概況を伺う。	
			③当市の公共施設マネジメント(FM)による先般の公共料金改定は、償却資産の残存価値とこれまでの公費投入を配慮しないポリシーで使用料根拠をリセットした改定となり、将来的なPFI導入等の可能性を狭めた対応であったが、今後も行財政改革がより求められる中、この困難に今後どのように対処するのか伺う。	
			④このような当市の公共施設マネジメント(FM)としては、公園管理等も含めた市内施設の一括管理とした提供でなければ民間にも利益の機会が生まれないと存するが、当市の人員削減傾向もある中で、具体的な組み合わせ事例事業類型、方式をもって、民間活力の導入への可能性をどう判断するか伺う。	
			⑤幹線道路整備や学校施設整備、国土強靱化法による減災、危機管理のパフォーマンス向上、共助パフォーマンス向上のための地区公民館整備、市街化区域の性能向上等、新たな行政ニーズを踏まえれば、都市計画や行革の見直しに年数を費やすと共に、即急な行財政コストの削減、リプレースの検証が具体的に取組むべきと捉えるが、当市取組みの意思はじめ、対応状況を伺う。	
			⑥前述の取組みの優先順として、人口、地区、経過、法令等の根拠を具体的に伺う。	

一般質問通告事項一覧

平成29年第4回定例会 No.10

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(6)	古橋 智樹 【一問一答】	2. 国民健康保険税納期 1 2期の先進事例による 市民サービスの可能性	① 1 2期で徴収を行っている市町村先進事例を見て、国保会計の納税額、人員、経費、収納率、月次資金繰り等の差異、比較を伺う。	市長及び 担当部長
			② 後期高齢者納期や国保広域化等への事務効率化から計画する8期への移行による納税額、人員、経費、収納率、月次資金繰り等の効果見込みを伺う。	
			③ 少子高齢社会における医療コストの高騰等を踏まえれば、市民目線ならば特別徴収相当サービスでの国保税の1 2期納期が、今出来得る最大のサービス配慮ではないか伺う。	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

平成29年第4回定例会 No.11

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(7)	田谷 文子 【一問一答】	1. 本市小中一貫教育基本方針（案）について	①基本理念について	市長及び 教育長
			②小中一貫教育推進校の設置形態について	
			③本市のまちづくりとして、小・中学校を核としたまちづくりの意識度合について	
			④小中一貫教育基本方針決定時期と千代田中地区統合小学校整備基本計画策定期間について	
			⑤本市の義務教育が目指す児童生徒像の具体的な取り組み方針について	
			⑥千代田中学校区統合小学校実施計画に伴う小中一貫校の整備計画によるパイロット校としての取り組みについて	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

平成29年第4回定例会 No.12

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(7)	田谷 文子 【一問一答】	2. 千代田中学校区統合 小学校整備計画について	①基本設計及び実施設計の前提となる本市の義務教育が目指す児童生徒像について	市長及び 教育長
			②統合小学校整備基本計画策定委員会における委員会の進め方に係るハード面 先行からソフト面先行への方針転換の必要性について	
			③学校統合における市民との合意形成のための説明について（地域住民が真に 必要な情報提供とこれから目指そうとしている義務教育の説明）	
		3. かすみがうら市内の 全小中学校の通学路安全 安心調査の実施について	①かすみがうら市内全小中学校の通学路の安心安全の為、自治会・PTAと連 携の上で状況調査の実施について	
			②上記の件を踏まえ、今後、千代田中敷地へ小中一貫校を設置するうえで、バ スの循環経路及び停車場所が大きく問題となるが、子どもたちの安全安心のため、老朽化した道路舗装及び狭隘道路拡幅のスケジュール及びバス停等を設ける場所について	

一 般 質 問 通 告 事 項 一 覧

平成29年第4回定例会 No.13

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(8)	川村 成二 【一問一答】	1. 「逆西排水区の公共下水道雨水計画見直し」の具体的な実施計画について	<p>逆西排水区の見直し調査が昨年8月から今年2月までの半年間実施され、今年9月に調査業務報告がまとめられている。</p> <p>その報告を基に9月議会の一般会計補正予算に、調整池整備のための測量調査設計業務委託費が計上され、承認されたと認識している。</p> <p>こうした事業予算が提案されるということは、「逆西排水区の見直し計画」について具体的な計画が作成され、実行に移っているものと考えられることから、今後の具体的な実施計画について説明を求める。</p>	市長及び担当部長
		2. 稲吉ふれあい公園を手始めとした整備と拡充および、市全体の公園の見直しについて	<p>①稲吉ふれあい公園は、市街地の中心的な場所に位置する公園ですが、園内には幼児用遊具のみが設置され、ベンチやトイレ設備などは老朽化し、設備の配置を見ても適切とは言い難い現状となっている。</p> <p>稲吉ふれあい公園を利用していた保護者にヒアリングしたところ、小学生の子どもたちが気軽に利用できる鉄棒や登り棒などが欲しいとの声を聴きました。</p> <p>稲吉ふれあい公園を市のモデル公園として、整備・拡充することにより、避難所としての機能に、子育て世代や高齢者の憩いの場として機能が加わり、公園の価値を高めていくことができると考える。市の考えを伺う。</p>	市長及び担当部長
		②石岡市では、子育て応援ポータルサイトが開設され、子育てマップとして8カ所の公園が写真とともにおすすめポイントなどがいていねいに紹介されている。 <p>当市にも子育て支援ポータルサイト「かすみっ湖」があるが、公園の紹介はない。市ホームページには、4カ所の都市公園と2カ所のその他公園のみが掲載されているが、公園の写真やアピールポイントなどの紹介もない。子育て世代に移住や定住を促進する上でも、公園の整備・拡充は重要であると考え。市の考えを伺う。</p>		

一般質問通告事項一覧

平成29年第4回定例会 No.14

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(8)	川村 成二 【一問一答】	3. 「地域未来投資促進法に基づく基本計画」の狙いと市民が享受するメリットについて	①当市が作成した「基本計画」について、狙いと必要性等、詳しい説明を求める。	市長及び 担当部長
			②「基本計画」にある地域経済牽引事業の承認要件について 【要件1】地域の特性を活用する。 ◆具体的にどのような活用でなければいけないのか、具体的な基準は想定しているのか伺う。 【要件2】高い付加価値を創出すること。 ◆具体的な算出条件の決め方と申請段階での効果の判定基準等、どのようにして評価するのか伺う。 【要件3】取引額、売上げ、雇用者数、給与等支給額の4項目の経済的効果を設定し、いずれかひとつをクリアすること。 ◆これらの経済的効果の設定により、高い付加価値の維持、拡大ができると考えているのか伺う。	
			③「基本計画」の推進は、民間事業者にゆだねられるものであり、市民にとってのメリットが見えない。市の事業として取り組むには、市民にとっての効果を明らかにすることが必要と考える。 計画の実行による市民の利益(benefit)、市民が享受するメリットなどについて、どのように想定しているのか、また、計画の可能性について伺う。	

一般質問通告事項一覧

平成29年第4回定例会 No.15

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(9)	来栖 丈治 【一括方式】	1. 本市のシティプロモーションを高めるため、行方市エリアテレビのように市民をつなぎ情報発信を図っていくことについて見解を伺う。	行方市において、災害情報を含む情報発信日本一のまちづくりを目指し、なめがたエリアテレビを開局しました。この政策は、本市が進める防災や愛郷心の醸成、認知度向上を図ろうとするシティプロモーションにもつながるものです。市のPR強化に向けた市長の見解を伺います。	市長及び 担当部長
		2. 市政の改革をさらに進めるため、行政機構の見直しについて伺う。	人口減少や少子高齢化の急速な進展、普通交付税の合併算定替えの影響、大幅な税収増を望めない状況下にあって、行財政改革は避けては通れない状況です。また、東京オリンピックや茨城ゆめ国体の開催、地方創生など、諸課題がある中で、行政機構の改革、職員の適正配置、やりがいの醸成など配慮しながら、政策の強弱をつけることも必要ではないかと考えますが、市長の見解を伺います。	
		3. 有害鳥獣被害対策について	①本市の農作物に対し、カラスやカルガモ、イノシシなどの被害が報告され、土浦市・かすみがうら市農作物被害防止対策協議会を設立し、農作物鳥獣被害防止計画を策定し取り組んでいます。捕獲計画に沿って猟友会の協力のもとその捕獲が行われていますが、有害鳥獣による被害状況と捕獲状況、市の助成状況などの現状について伺います。 ②猟友会会員の高齢化や会員減少を聞きます。本市の状況はどうか。今後どのような対策を考えているのか伺います。	

一般質問通告事項一覧

平成29年第4回定例会 No.16

通告順	通告者	質問主題	質問要旨	答弁者
		(質問の区分)		
(9)	来栖 丈治 【一括方式】	4. レンコンの被害対策について	①本市ではレンコン栽培が本格化して40年ほど経過し霞ヶ浦レンコンとして一大産地となりました。これまで様々な被害を受けながらも販路拡大などで克服してきましたが、産地を脅かす被害に対する認識について伺います。	市長及び 担当部長
			②ジャンボタニシ正式には、スクミリンゴカイといいますが、イネとレンコンの登録薬剤スクミンベイト3ができました。散布した農家によると、「水田から移動したり、また一時期いなくなっても揚排水路からまた侵入し元に戻ってしまい難しい。一斉駆除が必要。発生地域、エリアに空中散布をできないものか。」という話が出ていますので、空中散布の実施について現在も可能か否か伺います。	
			③ミドリガメ正式には、アカミミガメという外来種ですが、レンコンの食害が報告されています。駆除対策について伺います。	